

研究課題番号	S-15
研究課題名	社会・生態システムの統合化による自然資本・生態系サービスの予測評価
研究実施期間	平成 28 年度～令和 2 年度
研究機関名	東京大学
研究代表者名	武内 和彦

1. 委員の指摘及び提言概要

人口、土地利用の 2 軸を核として将来シナリオを構成し、それぞれのシナリオ下での様々な生態系サービスを総合的な視点から分析することで多くの成果を挙げ、数多くの論文業績もあり、今後の TD 研究スタイルの模範のひとつとなるのではないかと評価する。統括的な意味での政策形成がどのエビデンスからもたらされたか、技法の開発等で世界あるいはアジアのサイエンスコミュニティに与えたインパクトを明示すれば、より研究成果が理解されやすい。当初の目的である社会・生態システムの統合化の視点から、何がどこまで達成できて、何が課題として残っているのかを明確にしておく必要がある。

2. 採点結果

評価ランク：S